

1. 日 時 : 令和7年8月27日 (水) 17:50 ~ 18:20
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 古宮委員長、村上委員(web参加)、大畑委員(web参加)、上月委員(web参加)、並川委員、清水委員(web参加)、常風委員、中野委員(web参加)、谷委員、中原委員(web参加)、松浦委員(web参加)、藤田委員、稲田委員(web参加)、金子委員(web参加)、坂口委員、池澤委員
4. 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田、山本
5. 議 事 : 臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

新規申請

(1) パーキンソン病患者に対する踵補高立位・歩行練習の効果—人工知能による動作解析—

(2025-78)

研究責任者: 脳神経内科学 教授 松下 拓也

研究分担者の大学院生 中山 智晴から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

(2) 腹腔鏡下子宮筋腫核術におけるICG静注によるMyoma Pseudo Capsule(MPC)温存術式の有用性の検討

(2025-79)

研究責任者: 産科婦人科学 助教 山本 槇平

研究責任者の産科婦人科学 教授 山本 槇平から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認となった。

変更申請

(1) 深層振動(Deep Micro Vibrotactile : DMV)がストレスに及ぼす影響

(2024-078)

研究責任者: 次世代医療創造センター センター長 井上 啓史

研究分担者の総合人間自然科学 大学院生 飯島 寛子から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正の上承認となった。

迅速申請

(1) 多層性オミクス解析による疾患病態の解明

(30-34)

研究者: 皮膚科学 教授 中井 浩三

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) Deep Learningを用いた職業性肺疾患の自動重症度分類

(2020-129)

研究者: 環境医学 教授 普沼 成文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) 多施設共同後方視的BPSD・神経画像データ収集研究(Japan multicenter study Behavioral and psychological symptoms Integrated Research in Dementia-Retrospective Neuroimaging part (J-BIRD-RN))

(2021-92)

研究者: 神経精神科学 教授 数井 裕光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 神経画像と血液バイオマーカーによる認知症の行動・心理症状の生物学的基盤の解明と非薬物療法の効果予測法確立のための多施設協同研究

(2021-168)

研究者: 神経精神科学 教授 数井 裕光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 人工心肺を用いた心臓手術後における急性腎障害の検討

(2023-83)

研究者: 臨床工学部 臨床工学技士 野村 吉徳

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) 高齢心不全患者のセルフマネジメント能力に対する看護師のかかわり

(2024-18)

研究者: 看護学部門 教授 大坂 京子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) 2型糖尿病患者におけるサルコペニアと二重課題遂行能力の関連 -探索的研究-

(2024-48)

研究者: 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 深層振動(Deep Micro Vibrotactile : DMV)がストレスに及ぼす影響

(2024-91)

研究者: 次世代医療創造センター センター長 井上 啓史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) アレルギー疾患をもつ患者さんへの災害対策に関する研究3

(2024-83)

研究者: 小児思春期医学 学内講師 大石 拓

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 接触式の参照眼圧計と非接触式の試験用眼圧計の許容誤差試験(高眼圧群)

(2024-117)

研究者: 眼科学 助教 中平 麻美

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) オキサリプラチンを投与された消化器がん患者における化学療法誘発性末梢神経障害に関する後ろ向き研究

(2025-65)

研究者: 環境医学 教授 菅沼 成文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) デルイソマルトース第二鉄注射液の有用性を検討する後ろ向き観察研究

(2025-64)

研究者: 腫瘍内科学 教授 佐竹 悠良

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 急性非代償性心不全患者に生じる睡眠障害に関する後方視的調査研究

(2025-67)

研究者: 薬剤部 特任准教授 常風 興平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(14) 育児期にある勤労女性の月経随伴症状に対する保健行動に影響を及ぼす要因

(2025-70)

研究者: 看護学部門 教授 石岡 洋子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(15) 経尿道的膀胱腫瘍蒸散術における腰椎麻酔もしくは全身麻酔群と局所麻酔群の臨床的アウトカムの検討

(2025-66)

研究者: 泌尿器科学 教授 井上 啓史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(16) 刺激伝導系のアミロイド沈着に関する剖検例調査

(2025-68)

研究者: 法医学 教授 古宮 淳一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(17) 介護支援専門員のコミュニケーション・スキルの実態とストレスコーピングの選択傾向に与える影響について

(2025-69)

研究者: 看護部 准教授 寺下 憲一郎

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(18) ホルモン補充周期における凍結融解胚移植の至適移植時期に関する研究

(2025-72)

研究者: 産科婦人科学 助教 都築 たまみ

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(19) 当院における手術時の閉腹前チェックシートの有用性についての検証

(2025-71)

研究者: 外科学(消化器外科学) 教授 瀬尾 智

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

不適合報告について

(1) 癒着性小腸閉塞発症と高残渣食の関係性の検証

(2023-083)

研究責任者: 臨床疫学 大学院生 工藤 仁隆

古宮委員長から、関係資料に基づき、不適合の発生について説明が行われ、質疑・応答の後、審議を行い、研究を継続することが承認となった。

審議事項

(1) 医学部倫理委員会における他機関からの申請の受け入れに関する業務手順書の一部改正について

事務局から、関係資料に基づき説明が行われ審議の結果、原案通り承認された。